

子宮がん健診について

【内容】

田辺市は、県内の他市町村に比べて、子宮がん検診に補助が出る間隔が長いと思います。毎年又は隔年に補助が出る市町村があるらしいが、田辺市は 5 年に 1 度。改善して欲しいです。

【回答】

市では、「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針（平成 20 年 3 月 31 日付け健発第 0 3 3 1 0 5 8 号）」及び和歌山県生活習慣病検診等管理指導協議会の「大腸がん検診実施要領」、「乳がん検診実施要領」、「子宮がん検診の手引き」に基づき、がん検診事業を実施しています。

今回ご意見いただきました子宮がん検診につきましても、右記の指針及び手引き等に基づき、対象は 20 歳以上の女性、実施回数は同一人につき 2 年に 1 回として実施しており、補助の対象となる方には年度当初に「各種検診受診券」を送付しています。

また、平成 21 年度からは、子宮頸がんの罹患率が高い若い世代における受診率の向上のための対策として、国の補助事業である「がん検診推進事業」も実施しており、20 歳から 40 歳までの 5 歳刻みの年齢の女性を対象に、子宮頸がん検診（子宮体がん検診は除く。）を無料で受けていただける「無料クーポン券」を発行しています。そのため、本事業の対象となる年には、各種検診受診券でなく「無料クーポン券」がお手元に届く形になっています。

このように、市におきましても、少なくとも 2 年に 1 回は子宮がん検診に対する補助がありますので、対象となる年には、ご自身の健康のため、是非受検くださいますようお願いいたします。

（担当：健康増進課）